くもとちゅうりっぷ（1943）

メディア 映画　アニメ
ジャンル
製作国　日本
色彩　B&W
時間　16分
初公開日 1943/04/15
映倫　G

【解説】
　太平洋戦争中の1942年に松竹映画動画研究部が製作した、虫たちを擬人化した短編メルヘンアニメの名作。
　愛らしいテントウ虫の少女に、伊達男のクモが接近。自分の糸で作ったハンモックに乗らないかと誘った。だがもう日暮れなので、辞退するテントウ虫。彼女はしつこいクモから逃げ回り、チューリップの花の精にかくまわれる。クモは糸で、中のテントウ虫ごと、花をがんじがらめにした。やがてその夜、嵐がやってきて……。
　原作は、戦前の児童読物「よい子つよい子」に収録された女流作家・横山美智子の童話。監督・脚本・撮影の三役をこなしたのは、日本初のトーキーアニメ映画『力と女の世の中』（1932年）を製作（原案・監督）した、本邦アニメ文化・躍動期の一大功績者・政岡憲三。約16分の短編ながら、全編にわたる詩情、後半の暴風雨の描写の見事さなどから、政岡の最高傑作として評価を確立。後塵のアニメ作家たちにも多大な影響を与えた。

【クレジット】
監督　政岡憲三
企画　熊木喜一郎
原作　横山美智子
脚本　政岡憲三
撮影　政岡憲三
編集　吉村祥
作詞　横山美智子
作曲　弘田竜太郎
演奏　松竹交響楽団
指揮　弘田竜太郎
歌　村尾護郎
　　杉山美子
背景　村上博彬
　　岡本庚

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.